



宇津木台 森遊会 実施報告

「第6回定例活動」

No.2025-06

実施日	2025年9月28(日) 10:00~12:20	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 3名 中村、井手、金森		

実施内容

活動15年目の第6回目。気温は落ち着き作業し易い。蚊取り線香を避けて蚊が容赦なく襲ってくる。物置の周りは草が刈られて歩きやすくありがたい。公園の管理者がオリンパス側に張り出した太い枝を伐ったようだ。我々は遊歩道が見通し良く歩きやすいように手の届く高さで枝を伐っておく。

この時季はキノコが多数みられる。また、どうやって根付いたのかヒガンバナも見られる。

テニスコート裏斜面を整備する。ここは2011~2015年に荒れた状態から太い大木数本を残して全て伐ったエリア。当時の報告書参照 <https://www.morinotabibito.com/utsukidai/2015-09.pdf>

10年で2~3mの中高木と低木が無造作に生えそろうた。中高木は蔓を取り払う。低木はアオキやシュロ・笹以外は残しておく。次のステップは枯れた大木を伐る、中高木や低木を巻き込まないように伐りたいが難しいのでこれ以上成長する前に伐る。枯れた枝や蔓を綺麗に取り除けば整備完了となる。

中高木が大木になり、低木で覆われて草刈り笹刈りが不要になるまでさらに10~20年かかる。その間、中高木を定期的の間引く必要がある。元からあった大木は枯れない限り残せばいいと思う。



物置前の草刈りがされている



遊歩道が歩き難いので手の届く高さで枝を伐る



この夏手がつかなかった



キノコやヒガンバナが見られる



目についた枝や蔓を伐っておく



見通しすっきり



前回に続きテニスコート裏斜面の低木を保護する



低木に巻き付いた蔓を取り払い笹を除去 密集した部分は間引く



古く枯れた木を伐採する予定



テニスボールを集めて廃棄

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。